

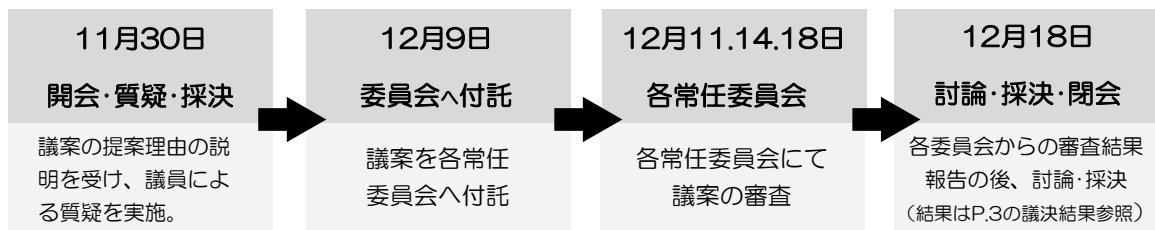
まつばら the 議会 市議会だより



12月定例会内容

議案の審議	p.2
議決の結果	p.3
議員による個人質問	p.4

12月議会の流れ



12月7.8.9日 個人質問
13名の議員が質問を行い、市政を質した。

▶▶ 本会議・委員会のライブ中継、過去の録画映像の視聴はこちら ◀◀

ライブ中継・録画映像選択画面

<http://www.city.matsubara.lg.jp/shisei/gikai/7368.html> ▶▶▶▶

※動画の内容は公式記録ではありません



こんなことが決まりました

令和2年度松原市一般会計補正予算(第9号・10号)

令和2年度予算に2億7,353万円を追加

上記の金額を追加するため、令和2年度予算は
総額594億8,627万4,000円になります

2億7,353万円で実施される主な事業

- 学校給食業務事業 8,977万7,000円
3学期の学校給食無償化に伴う補助金の補正
- 児童手当等給付事業 6,000万円
児童手当に係る扶助費の追加
- 後期高齢者医療広域連合事業 1,445万3,000円
後期高齢者医療療養給付費負担金の追加
- ふるさと応援感謝事業 1,460万円
ふるさと納税返礼品の送付に要する経費等の追加
- ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業 9,470万円
ひとり親世帯に対する臨時特別給付金(再支給分)の追加

議案審議

こんな議論がありました!

松原市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について

企業立地促進制度の改正

市内への企業誘致と市民雇用を推進するための改正です
(主な改正点の1～3は、令和3年1月1日施行。4は令和4年1月1日から施行)

【主な改正点】

1. 立地促進奨励金の指定事業者の要件の拡大
指定事業者の要件として「面積が1,500㎡以上の土地を新たに取得または賃借し、当該土地上に常時3名以上の従業員を置く事業所として延べ床面積が200㎡以上の家屋を新築事業者」を追加
2. 雇用促進奨励金の対象範囲の拡大
「事業開始後2年を経過した日において6箇月以上経過して新規に市民を雇用している場合」から「事業開始後1年を経過した日及び2年を経過した日において事業開始日の5箇月前の日以降6箇月以上継続して新規に市民を雇用した実績がある場合」に拡大
3. 雇用促進奨励金の対象となる非正規従業員の要件の緩和
労働時間が正規雇用従業員の「2/3以上」の非正規雇用従業員を「1/2以上」(障害者については「1/3以上」)に緩和
4. 立地促進奨励金及び土地活用奨励金の額及び交付期間の改正
奨励金の額を土地等の固定資産税等の「1/2」から「1/3」へ、また交付期間を「5年」から「3年」に改正

問

- ・改正に当たっては目標が必要だと思いが成果目標はあるのか
- ・補助率を下げることで制度の魅力が低下するのではないのか
- ・特定の企業を念頭に置いた制度改正ではないのか

答

- ・明確な数値目標はないが、指定事業者を増やしていきたい
- ・奨励金の交付額及び期間を見直すことにより持続可能な制度となり、この制度のプラス面を維持できると考える
- ・特定の事業者を念頭に置いた制度改正ではなくより多くの市外事業者を市内へ誘致し市民雇用の創出を期待するもの

11月30日
本会議

総務建設
委員会



問合せ先 議会事務局 TEL072-334-1550 (代) 議論の様子はこちらから ▶▶▶

会期 令和2年 11月30日 ～ 12月18日
12月定例会では、令和2年度松原市一般会計補正予算など議案19件、
諮問1件、議会議案5件について審査しました。

国・府に意見書を提出しました

地方自治法第99条の規定に基づき、12月定例会では5件の意見書を議決し、令和2年12月22日に国と衆・参議院議長及び大阪府に提出しました。

新型コロナウイルスの感染予防の影響等による少人数学級の実現を求める意見書

大阪府に対し新型コロナウイルスの感染予防の影響等による少人数学級の実現に向け、教職員確保のための予算の拡充を求める意見書

住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

犯罪被害者支援の充実を求める意見書

詳細はホームページでご確認ください

「意見書・決議の議決状況」▶▶▶



令和2年第4回定例会 議決結果一覧

議案等	公明党				自由民主党				日本共産党				まつばら 未来	大阪 維新の会	無所属	結果		
	依田眞美子	河内徹	中尾良作	三重松清子	中田靖人	篠本雄嗣	紀田崇	池内秀仁	植松栄次	野口真知子	福嶋光広	森田夏江	河本晋一	松井育人	銅谷悟		平野良子	田中厚志
令和2年度松原市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度松原市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度松原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長の退職手当の特例に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市立の学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市文化会館等に係る指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
松原市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度松原市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
若林財産区管理委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
新型コロナウイルスの感染予防の影響等による少人数学級の実現を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
大阪府に対し新型コロナウイルスの感染予防の影響等による少人数学級の実現に向け、教職員確保のための予算の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
犯罪被害者支援の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長(池内秀仁・自由民主党)は通常採決には加わりません。賛否同数の時のみ可否を決定します。

個人質問

コロナ感染症対策 市独自に強化を



日本共産党
森田 夏江



問 大阪府下(豊中・寝屋川・泉大津)でもはじまっている医療機関や介護施設職員のPCR社会的検査を松原でも実施を。

答 本市は保健所を設置してないので、行政検査の対象での実施は、大阪府が実施。今後とも保健所や府と連携して、相談をし、最善方法を用いる研究していく。

問 府下10市が習熟度加配を活用して市独自に実施をしている。松原市でも小学校17人、中学校20人の加配を活用し、安心して授業を受けることができる少人数学級へ舵を切るべきでは。

答 令和3年度について、加配の配置の検討を始めており、このコロナ禍において、35人以下学級の実現の運用を積極的に、委員会、学校と検討していく。

問 コロナ関連の特別

答 今後、関係機関とともに進めていく。

安心して快適に 使える新図書館に



日本共産党
福嶋 光広



問 新図書館の屋上緑化が設計通りになっていない理由は何？

答 強風の影響により安全面が損なわれないうようにするため。

問 書棚が空っぽのところがある。表紙が見えない本も多い。改善すべきだ。

答 指定管理者と協議し充実を図っていく。

問 階段の角に緩衝用のゴムもなく、手すりも子どもが持つには高い。改善すべきだ。

答 安全面を第一に考え、現在問題なく運営している。今後においても常に注意を払い、安全を確保していく。

問 図書検索機がなく、なりパソコンの操作ができない高齢者は困っている。どう考える。

答 使い方のサポートをしており、今後においても続ける。

問 図書館分館との連携はどうなっているか。

答 図書館の3分の1程度と認識している。

今、大切にすることは何か。



まつばら未来
松井 育人



今後の教育活動

問 コロナ禍における不登校児童生徒の状況やスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の人材活用について。

答 1学期末現在、30日以上欠席している不登校の児童・生徒が、小・中学校合計で41名である。

問 スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー等の専門人材を最大限活用し、多面的に状況の分析を行い、ケース会議を実施し、さらに、分析の結果、必要な場合は関係機関との連携も進めながら、子どもの支援に当たっている。

答 GIGAスクール時代になって、1人1台端末、情報機器に触れる機会が格段に増えることから情報モラル教育をしっかりと取り組む必要がある。現在、独自の教材を作成中である。

問 感染者に対する差別的な中傷や偏見をふまえ、啓発の充実について。

答 感染者に対する差別的な中傷や偏見をふまえ、啓発の充実について。

問 新型コロナウイルス感染症に係る心のケアについて。

答 感染者に対する差別的な中傷や偏見をふまえ、啓発の充実について。

問 感染者に対する差別的な中傷や偏見をふまえ、啓発の充実について。

答 感染者に対する差別的な中傷や偏見をふまえ、啓発の充実について。

個人質問とは、それぞれの議員が市民生活に関わる課題について市の考えを問うたり問題提起したり、課題の解決策や政策を提案するものです。令和2年12月定例会では3日間にわたり、13人の議員が個人質問を行いました。その概要を掲載いたします。

子育て世代への 支援拡充について



自由民主党
紀田 崇



問 学校給食の無償化について

会派として来年4月以降も『学校給食の無償化』を続けていくべきだと考えるが、いかが？

答 コロナの影響を踏まえる中で、子育て世帯を応援したいという思いではあるが、年間で3億6千8百万円の財源がかかる。そのため、広く市民の声を聞くことが必要であり、是非かをしっかりと受け止めていきたい。

問 会派として『修学旅行の全額補助』と『臨時住宅ローン支払い者支援金事業』を提言したが、それぞれの概要と効果や実績などはいかがが？

答 修学旅行については、感染症対策を講じ、その費用を全額補助した上で実施し、保護者や学校関係者から大変好評である。子どもたちも修学旅行で思

い出作りができて喜んでいっていると聞いている。

問 市のイベントのあり方

答 今年度はコロナウイルス感染症の影響でやむなく中止となったが、歴史・魅力のあるところを集約したウォーキングコースができたので、そこをSNS等で配信し、より多くの市民に歩いていただきたいと思っている。

未来を拓く まちづくり



公明党
河内 徹



問 澤井市政1期・2期・3期の実績と検証について及び、これからの街づくりについて

答 災害から市民の命を守ることを一心に努めてきた。また、企業誘致やにぎわいをもたらし、様々なまちづくりが形になろうとしている。今後も市民の命を守るまちづくりを進めていきたい。

問 教育振興基本計画に伴う小中一貫教育について問う。

答 教育振興基本計画の後期計画において小中一貫教育の推進を示した。

問 インターネット活用に対する適切な関わり方について問う。

答 情報モラル教育を進めるため、学校、地域、家庭が課題を共通理解し、協働で取り組むことが必要と考える。

問 津井市政1期・2期・3期の実績と検証について問う。

答 財源の確保、市民の声をしっかりと受け止めることが決まってきた。また、松原市衛生管理マニュアルの順守を徹底することで衛生管理を図ることができると考える。

問 高齢者に対する生きがい対策について問う。

答 まつばらテラスにて仲間づくりや介護予防等の活動展開や、元希者カフェ等の居場所づくりに取り組んできた。

問 シルバー人材センターの生きがいややりがいを通して今後の取り組みについて問う。

答 配分金をはじめ、就業環境を整備する。スマートフォンを活用した取り組みについて問う。

問 スマートフォン教室を開催しており、今後も継続して取り組んでいきたい。

コロナ禍に負けない対応を！



公明党
中尾 良作



問 コロナの影響が長期化する中、本市における住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化について本市における家計の支援、住宅に関する支援の取組は？

答 高校生世代の子ども一人につき1万円を支給、令和2年4月28日から令和3年3月31日に生まれた子どもに対し、一人10万円を支給、加えて、小・中学校において2学期から給食の無償化を実施。また、住宅ローンを負担している人に対し、上限1万円を給付。

問 就労支援、経済的自立支援、公営住宅の活用、生活保護の支援が必要と考えるが？

答 相談者のニーズや課題を踏まえ、包括的な支援を実施する観点から、住まいに限らない悩みや不安についてもお伺いし、ハローワークなど、他機関とも連携しながら、寄り添った支援を推進していきたい。

問 行政手続における押印廃止について、本市の行政手続において押印廃止の取組は？

答 現時点で押印を不要とすることができると手続きについては、各所管において速やかに押印の省略化、廃止を進める。

問 本市における手続の数と、押印を廃止できる数はどれくらいか？

答 手続きの数は、およそ1,500。その中で、押印を廃止することができものが約460。

外国籍住民と絆を 強め国際交流を!



日本共産党
植松 栄次



問 コロナ禍の下で、松原市民の不安は推し測るまでもなく外国籍住民にとっても同様。言葉の壁などもあり、より大変な不安を抱いていると考える。本市の言葉の壁を乗り越える取組の現状は?

答 コロナ禍の下で、係は28件である。平成30年11月と令和2年11月の住民登録人口とでは、1536人減少している。外国籍住民の増減は?

答 平成30年4月から令和2年11月まで406名の増加である。

設問 天美図書館・弁天苑移

問 天美図書館のボランティアへの聞き取りや利用者へのアンケートの内容や結果は?

答 読書の推進活動、子どものエリア、閲覧スペースに対する意見をいただいている。

問 アンケートの実施期間と集約枚数、意見を9か国語で作成。市の内容について

答 2週間で159名、内容は、図書館を1階に設置すること、新しい本の充実、子ども

問 コーナラー、多目的トイレや授乳室についてであった。

答 令和2年11月現在

問 コーナラー、多目的

答 令和2年11月現在

問 コーナラー、多目的

答 令和2年11月現在

子育て世代への 援助を求めます



大阪維新の会
平野 良子



●給食無償化の継続を 日本のお出生率が上がらないのは子育て世代がゆとりを持って子育てするのに必要なお金を手にできていないから。

問 「給食無償化を令和三年度以降も継続実施すること」と、「義務教育にかかる全ての費用の無償化」を求めます。

答 子育て支援については、同時に新たな税収の確保等行いながら社会情勢を見極めながら判断する。

●就学援助の認定基準は低すぎる 給食費を含む学校への教育費の支払いが経済的に困難な家庭に対し

問 「就学援助制度」で支援していると言いますが、支援されるための所得基準が低すぎ

答 創設される専門部署で行政のデジタル化を進めるとともに、市民の皆様が従来どおり等しく行政サービスを享受できるように情報格

問 「援助対象の緩和」と「より申請しやすくなるように申請のハード

答 創設される専門部署で行政のデジタル化を進めるとともに、市民の皆様が従来どおり等しく行政サービスを享受できるように情報格

問 「援助対象の緩和」と「より申請しやすくなるように申請のハード

答 創設される専門部署で行政のデジタル化を進めるとともに、市民の皆様が従来どおり等しく行政サービスを享受できるように情報格

問 「援助対象の緩和」と「より申請しやすくなるように申請のハード

答 創設される専門部署で行政のデジタル化を進めるとともに、市民の皆様が従来どおり等しく行政サービスを享受できるように情報格

問 「援助対象の緩和」と「より申請しやすくなるように申請のハード

答 創設される専門部署で行政のデジタル化を進めるとともに、市民の皆様が従来どおり等しく行政サービスを享受できるように情報格

松原市公共施設の 活用・維持管理



日本共産党
野口 真知子



松原市は少子高齢社会を迎えて若者の松原離れも進み、人口減少と高齢化が進む中「公共施設等総合管理計画」を策定し、総合的な管理を一元化しており、

問 松原市の公共施設の管理運営について質問。コロナの関係で来年3月末まで休館になっ

答 指定管理者が点検・修繕を行い、危険箇所の早期発見に努めている。

問 松原南コミセンは歴史街道区域にあり、それは可能ではないか。

答 大人数の団体利用が多い施設であること、大きな団体は事前に事業計画をしていることもあり、第2波、第3波が予想される中、

問 市民の財産を守り発展させるために住民ニーズに沿った維持管理を。

答 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

問 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

答 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

問 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

答 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

問 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

答 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

問 市民の皆様が利用しやすい施設となるよう管理運営していく。

小川・若林の 災害時避難について



無所属
田中 厚志



問 今年4月にハザードマップが改訂され浸水想定区域が見直され、予た事で広域避難所の高鷲北小学校から高鷲中学校に変更になる事が対象となる地域に知らされていないのはなぜでしょうか？

答 前回の改訂の際には、市内の避難所のごとで記載をしていたが、その際にも羽曳野市においてハザードマップの更新がされておらず、今後、更新時には、地域の皆さんにお伝えし、周知を図っていきたく考える。

問 他市のハザードマップをみると水平避難の垂直避難の危険な非難が×とされているが本市は水平避難の垂直避難×となっている事について、市民が避難してはいけないと勘違いし垂直避難をしない人がいるのでは？

答 大雨や台風は地震

問 小川町会が提出した要望書について、担当課の出した回答が心無い回答と小川町会が感じたことについて、昨年12月議会の澤井市長の意見が反映されていたのか？

答 まちづくりや安心安全について、市としてやってきたし今後もしっかり進めていきたい。

委員会協議会

委員会協議会とは、委員が各常任委員会の所管に関する事項について質問するものです。

福嶋 光広 委員 (福祉文教)

▽国民健康保険料について

▽介護保険制度について

▽後期高齢者医療制度について



中田 靖人 委員 (福祉文教)

▽GIGAスクールについて



河内 徹 委員 (福祉文教)

▽新たな高齢者施策について



平野 良子 委員 (福祉文教)

▽幼稚園、保育園等及び小中学校

におけるコロナウイルス感染症等の対策について



森田 夏江 委員 (福祉文教)

▽旧図書館跡地問題

▽読書の森 基本的人権である図書館の役割

▽図書館分館



植松 栄次 委員 (総務建設)

▽ぐるりん号の今後の運行等について

▽普通財産旧松原図書館跡地等の利用について



依田 眞美子 委員 (総務建設)

▽軽自動車税について



篠本 雄嗣 委員 (総務建設)

▽本市の地球温暖化対策

▽ゼロカーボンシティについて



三重松 清子 委員 (総務建設)

▽令和3年度組織機構改革について

▽個別施設計画について



次回の予定

令和3年第1回定例会

3月1日 (月)	本会議 (初日)
8日 (月)	代表質問
9日 (火)	代表質問
10日 (水)	個人質問
11日 (木)	個人質問
12日 (金)	予算特別委員会
15日 (月)	予算特別委員会
16日 (火)	予算特別委員会
18日 (木)	予算特別委員会
22日 (月)	福祉文教委員会
23日 (火)	総務建設委員会
26日 (金)	本会議 (最終日)

